

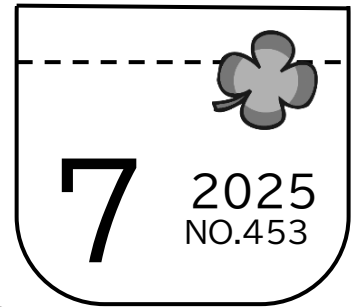


練馬区社協キャラクター



ぽけっと

ocket

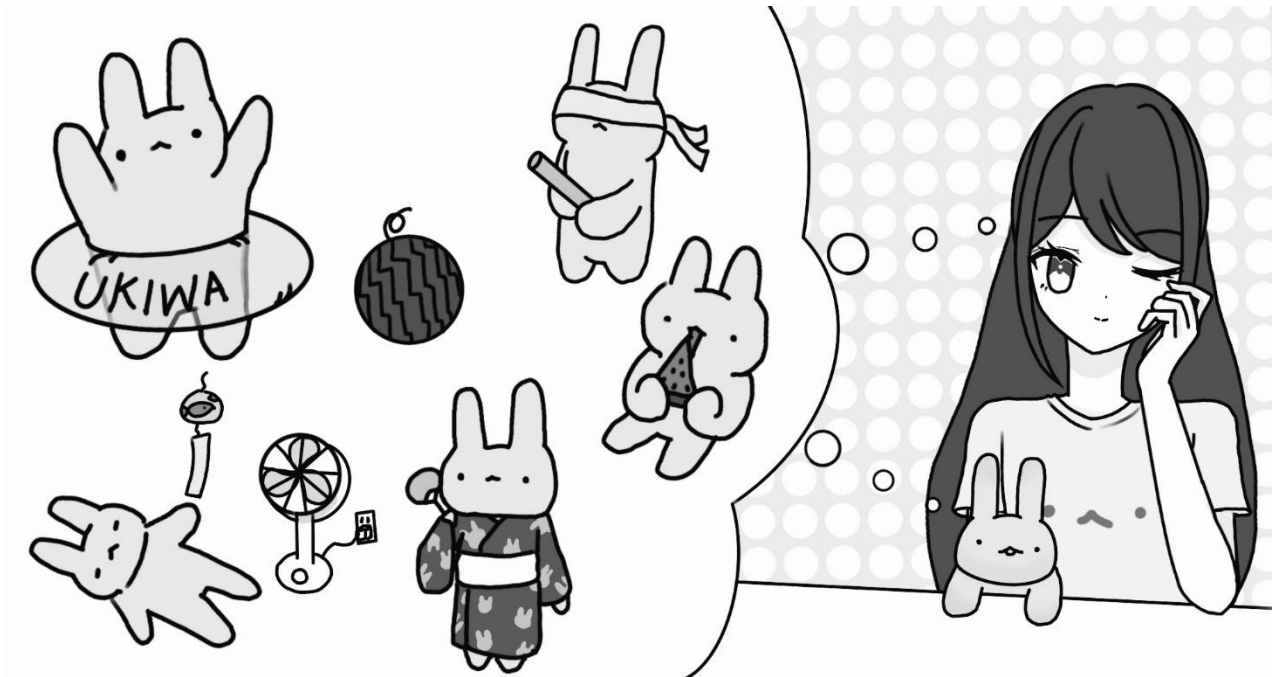


練馬区ボランティア・市民活動情報誌

▶今月の特集 不登校に寄り添う Part 2

梅雨が明けるといよいよ夏休み。今年の夏はどんなことをしたいですか？

今回の特集では、不登校を経験したお子さんをもつ親御さんにインタビューし、同じ悩みを共有しあうことの大切さを教えてもらいました。



▲ 7月のイラスト：ボランティアのゆきさんが描いてくださいました。

CONTENTS◆目次

【特集】「不登校に寄り添う Part2」	P2
ボランティア情報	P3
市民活動情報	P3
社協情報あらかると	P4

テープ録音版は光が丘図書館にあります。
TEL 03(5383)6500

練馬区社会福祉協議会
練馬ボランティア・地域福祉推進センター

〒176-0012 練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5 階
TEL 03(3994)0208 FAX 03(3994)1224

ホームページ <https://www.neri-shakyo.com>
ブログ「ぽけっとのうらがわ」

<https://blog.canpan.info/neriura/>

WEB (PDF 版)  で検索

不登校に寄り添う Part 2

Part1はこちら



2021 年 8 月号

練馬区には、現在小学校1クラスあたり1人、中学校1クラスあたり2～3人の不登校の子どもたちがいます(「令和6年度第1回練馬区総合教育会議資料」より)。

今回は、不登校を経験したお子さんを育てる保護者の方に取材し、同じ悩みを共有することの大切さと地域の中で子どもたちを見守るためのヒントを伺いました。



Oさん

小学校2年生から中学校3年生まで不登校だったお子さんをもつお母さん。

お子さんは、練馬区内のフリースクール2ヶ所を経て高校に進学。高校入学後は学校へ通うようになり、現在は高校2年生。

Oさんは情報収集が大好き&得意！

お子さんが不登校になった当時の状況や心境は？

娘は小学校2年生のとき体調を崩し、ある日を境に学校に行けなくなりました。不登校になる前に、インターネットで「子どもを無理に学校へ行かせなくてよかった」という経験者の記事を読んでいたため、子どもが不登校になったときにどう対応すべきか、ある程度知っていました。しかし頭で理解していても、突然自分と娘がマイノリティに転じたと感じ、本当につらかったです。

娘は、心身の調子を整えることを優先するしかない状態でした。それで学校に行かない選択をして娘を育てるために、どこかに相談したいと考えました。ただ、それが病院なのか、学校なのか、他に専門的な場所があるのか、何もわかりませんでした。

当時は小学校低学年で不登校になる子どもが少なかったため、情報を集めることに苦労しました。ようやく千葉県松戸市に自分の悩みに合う親の会を見つけて、わらにもすがる思いで、参加しました。

親の会に参加してみてどうでしたか？

「不登校あるある」を親同士で共有したり、子どもの成長とともに選択肢が広がることを教えてもらったりして、参考になったし精神的にも救われました。

娘にも親の会で聞いてきたことを伝えました。娘は「学校に行けないのは自分だけ」と不安な気持ちでいっぱいだったので、同じ状況にいる子たちの存在を知って安心していました。私もその様子を見て安堵したのを覚えています。

周囲の対応でショックだったことはありますか？

日中子どもを連れているとき「あれ、今日学校休み？」と地域の方に質問を受けたり、長期休暇で帰省した際に親戚から学校行事や勉強について聞かれたりしたときに、どう答えようかとドキドキしました。

保護者や地域の皆さんへメッセージをお願いします。

子どもが学校に戻れなくても大丈夫。勉強だけではない様々な経験が、子どもの自己肯定感を育ててくれたと思います。私自身も悩むばかりでなく、他に楽しめることをもつようにしていました。「推し活」や子どもと共通の趣味を見つけるのもいいと思います。

地域の皆さんも、あたたかく見守っていただけるとありがたいです。

インタビューによせて



不登校の居場所を運営している長谷部さん

一人で考えていると行き詰まってしまうことも、仲間と話しているとヒントが降ってきたりします。大人にとっても安心できる仲間が必要ですね。

子育てはみんなでするもの。学校へ行っていない、いなくても、子どもの価値は変わりません。みんなで子どもの笑顔を守っていききたいですね。

悩みや不安を誰かと共有すること、共感してもらえることでOさんとお子さんは、安心することができました。

ボランティアセンターでは、不登校だけでない悩みや不安の相談や、ご希望に合わせて地域の活動を紹介しています。ご相談お待ちしております。

【問合せ】練馬ボランティア・地域福祉推進センター及び各コーナー（連絡先はP4相談窓口参照）

ボランティア情報

掲載以外の情報は最寄りの窓口(P4 参照)へお気軽に！
問合せ窓口 練:練馬 光:光が丘 大:大泉 関:関町
継:継続ボランティア 単:単発ボランティア

NEW 発達障害児の支援

単 光

小1～高3までの特別支援学校に通う子どもたちと放課後、一緒に遊んでくださる方を募集します。

- ◆日 程 月曜日～金曜日 14:30～17:30
(曜日、時間等、応相談 単発でも OK)
- ◆場 所 放課後等デイサービス みかん
(春日町 3-1-12 クリスタルエム 1 階)
- ◆条 件 交通費実費支給
- ◆問合せ TEL 03(5848)3747 小田

NEW エクセレント練馬夏祭り

単 練

夏祭りを開催するにあたり、ゲーム等のお手伝いをしてくださる方を募集します。たくさんのボランティアの方をお待ちしています♪

- ◆日 程 8月3日(日) 8:30～16:00
(ボランティア活動時間は応相談)
- ◆場 所 グループホーム エクセレント練馬
(豊玉南 2-4-10)
- ◆条 件 交通費・昼食支給
- ◆問合せ TEL 03(5912)1165 高野

特技ボランティアをしませんか

継 練

練馬エリア（郵便番号が 176 から始まる住所です）では、書道・編み物・折り紙・物づくりを教えたり、一緒に楽しんだりしてくれる方を募集しています。詳細はお問い合わせください。

- ◆条 件 資格・指導経験は問いません。
書道・編み物・折り紙・物づくりいずれかが得意で、一緒に楽しんでもくれる方。
原則として謝礼はありません。
- ◆問合せ TEL 03(3994)0208
練馬ボランティア・地域福祉推進センター

大泉ボランティア・地域福祉推進コーナーのお知らせ

下記の通り通常休館日が祝日にあたるため、臨時休館とさせていただきます。

7月21日(月) 通常休館

7月22日(火) 臨時休館



市民活動情報

様々な機関・団体による講座やイベントの情報です。各詳細は、問合せ先までお問合せください。

古シーツ・シャツを寄付してください

木綿の布を使い捨ての雑巾にして病院や施設に寄付しています。洗濯した古いシーツや木綿のシャツなどをご提供ください。

- ◆活動団体 ボランティアグループ 和みの会
- ◆収集場所 関町ボランティア・地域福祉推進コーナー
(関町北 1-7-14
関町リサイクルセンター1 階)
- ◆問合せ 関町ボランティア・地域福祉推進コーナー
TEL 03(3929)1467

第41回 音の輪ポピュラーコンサート

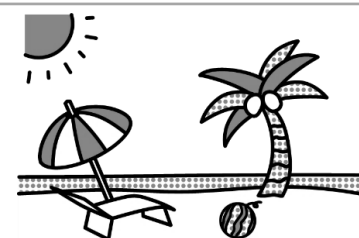
騒いじゃっても大丈夫！音楽って楽しいよ！
障害のあるかたもないかたも一緒に音楽をたのしみましょう。

- ◆日 程 7月12日(土) 10:30～11:30
(10:10 開場)
- ◆会 場 大泉学園ゆめりあホール(東大泉 1-29-1)
- ◆出演者 金原亨馬久(落語)他
- ◆入場料 1,000 円(全席自由)
- ◆主 催 子どものための音楽療法サークル「音の輪」
- ◆申込み 氏名、連絡先、枚数を明記の上
FAX 03(6760)0896 または
E メール otonowalanlan@yahoo.co.jp
- ◆問合せ TEL 03(3904)7321 大矢

ミニふうせんバレーボール体験会

大きな風船で体を動かすことに興味がある方、ミニふうせんバレーボールを楽しみませんか。また、ふうせんバレーボールを学びながら活動をお手伝いしてくれるボランティアも募集しています。

- ◆日 程 原則、毎月第4土曜日 10:30～11:40
(日程は変更になることがあります)
- ◆会 場 練馬区立光が丘福祉園内 多目的ホール
(光が丘 2-4-10、8 階建ての 1 階部分)
- ◆参加費 無料
- ◆申込み・問合せ
E メール nerimafusen@gmail.com
練馬ふうせんバレーボールの会 松井



使用済み切手収集のご報告

使用済み切手の収集にご協力いただき、ありがとうございます。寄付された切手は、ボランティアグループの皆さんに整理していただいた後、業者で換金しています。その収益をご報告させていただきます。

切手

16.4kg → 11,480 円
(令和 7 年 5 月換金分)

切手の他、以下の物も集めております。皆様からお寄せいただいた物品は、地域福祉活動への支援に活用させていただきます。ご協力をお願い致します。

- ・未使用の切手
- ・ベルマーク
- ・書き損じはがき
- ・未使用のはがき
- ・インクカートリッジ

【問合せ】練馬ボランティア・地域福祉推進センター

社会福祉協議会では、区民が成年後見の業務を担う市民後見人を養成しています。養成研修の一部を区民向けに公開します。

講座名	日時	会場
A 成年後見制度	7月11日(金) 14:00~16:00	練馬区役所地下 多目的会議室
B 知的障害の理解	7月14日(月) 10:00~12:00	区民・産業プラザ ココネリ研修室 1
C 社会保障制度	7月22日(火) 10:00~12:00	
D 認知症の理解	7月23日(水) 10:00~12:00	
E 精神障害の理解	7月24日(木) 10:00~12:00	

【申し込み】

①講座名②氏名(ふりがな)③電話番号
を下記問合せ先にご連絡ください。

【問合せ】

練馬区社会福祉協議会 権利擁護センター
ほっとサポートねりま
電話：03-5912-4022
FAX：03-3994-1224

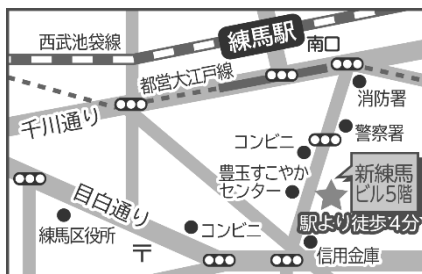
区内4つの窓口でお待ちしています！

相談窓口案内

～お近くのセンター・コーナーへ
ご相談ください～

練馬ボランティア・ 地域福祉推進センター

9:00~17:00
土日祝休み
〒176-0012
豊玉北 5-14-6
新練馬ビル5階
TEL:03-3994-0208
FAX:03-3994-1224



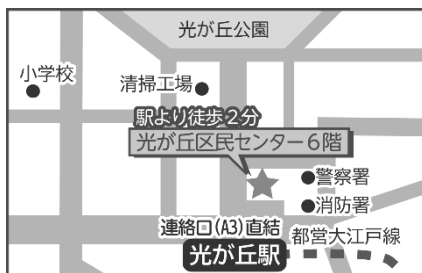
大泉ボランティア・ 地域福祉推進コーナー

9:00~17:00
月日祝休み
〒178-0063
東大泉 1-28-1
リズモ大泉学園 2 階
TEL:03-3922-2422
FAX:03-3922-2412



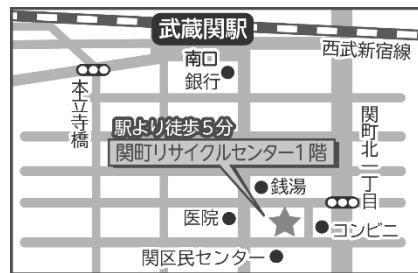
光が丘ボランティア・ 地域福祉推進コーナー

9:00~17:00
土日祝休み
〒179-0072
光が丘 2-9-6
光が丘区民センター6 階
TEL:03-5997-7721
FAX:03-5997-7721



関町ボランティア・ 地域福祉推進コーナー

9:00~17:00
水日祝休み
〒177-0051
関町北 1-7-14 関町
リサイクルセンター1 階
TEL:03-3929-1467
FAX:03-3929-1497



毎月第一金曜日午後は職員研修のためお休みです。
(日時は変更になることがあります)

▶ご意見・ご感想はお気軽に上記窓口までお寄せください。

▶ボランティア募集、市民活動情報の掲載をご希望の方は上記窓口までお問い合わせください。特にイベント、講座等の告知の場合はお早めにご相談ください。

▶「ぽけっと」はユニバーサルフォントなど見やすい字体を中心に使用し、編集しています。

ボランティア・市民活動情報誌「ぽけっと」広告募集！！

ボランティア活動を支援する事業にご賛同いただける企業、NPO、施設等の広告を募集します。

- ◆条 件 ①1 枠 (9cm×5cm 1号掲載) 5,000
- ②版下持込
- ③「ぽけっと」発行 1 回につき 1 枠まで
- ④連続掲載可 ※この枠内が 1 枠分です

◆問合せ TEL 03(3994)0208
練馬区社会福祉協議会
練馬ボランティア・地域福祉推進センター